

Yahoo! JAPAN、インテージ共同調査 公務員を対象に「ボーナスの使い道」に関するアンケートを実施 ～ボーナスの支給額に対して、男性40代「期待していない（56.7%）」、女性20代「期待（35.8%）」～

2004年6月29日

ヤフー株式会社
株式会社インテージ

Yahoo! JAPAN、インテージ共同調査 公務員を対象に「ボーナスの使い道」に関するアンケートを実施

～ボーナスの支給額に対して、男性40代「期待していない（56.7%）」、
女性20代「期待（35.8%）」～

Yahoo!リサーチのアドレス：<http://research.yahoo.co.jp/>

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）と株式会社インテージは共同で、「Yahoo!リサーチ・モニター」の公務員を対象に、6月18日（金）から6月21日（月）までの4日間にわたって「ボーナスの使い道」に関するアンケートを実施しました。

<調査の概要>

調査期間：2004年6月18日（金）～6月21日（月）

調査対象：Yahoo!リサーチ・モニター

調査方法：ウェブ上でのアンケート調査

回答者：346名（公務員・非営利団体職員の方対象）

男女比：男性－52.0%、女性－48.0%

世代別構成比：男性20代－18.5%、男性30代－16.2%、男性40代－17.4%

女性20代－15.3%、女性30代－17.6%、女性40代－15.0%

<集計結果>

- ◆「今回支給されるボーナス額に、どの程度期待していますか」という問いでは、男性40代では「期待していない」が56.7%を占め、女性20代では「期待」が35.8%を占めました。
- ◆「今回のボーナスのうち、お小遣いとして自由に使える割合は」という問いに対し、男性40代では「10%まで（66.7%）」が最も多かったのに対して、逆に女性20代では「10%まで」は18.9%で、「100%まで（32.1%）」という回答が1位でした。
- ◆「今回のボーナスの使い道は（複数回答可）」という問いでは、男性20代では「貯金（62.5%）」が1位だったのに対し、男性30代と40代では、「生活費」「ローンの返済」が上位を占めました。

アンケート結果の詳細は下記のとおりです。

質問1：今回支給されるボーナス額に、どの程度期待していますか？

【全体】

非常に期待（4.6%）
やや期待（18.2%）
どちらともいえない（25.1%）
あまり期待していない（32.4%）
まったく期待していない（19.7%）

【男性40代】

非常に期待（3.3%）
やや期待（16.7%）
どちらともいえない（23.3%）
あまり期待していない（41.7%）
まったく期待していない（15.0%）

【女性20代】

非常に期待（7.5%）
やや期待（28.3%）
どちらともいえない（26.4%）
あまり期待していない（18.9%）
まったく期待していない（18.9%）

質問2：今回のボーナスのうち、お小遣いとして自由に使える割合は？

【全体】

～10%まで（44.8%）
～20%まで（6.6%）
～30%まで（2.9%）
～40%まで（0.9%）
～50%まで（6.4%）
～60%まで（1.4%）
～70%まで（0.6%）
～80%まで（2.3%）
～90%まで（1.4%）
～100%まで（16.2%）
わからない（16.5%）

【男性40代】

～10%まで（66.7%）
～20%まで（8.3%）
～30%まで（3.3%）
～40%まで（0.0%）
～50%まで（1.7%）
～60%まで（0.0%）

【女性20代】

～10%まで（18.9%）
～20%まで（7.5%）
～30%まで（1.9%）
～40%まで（0.0%）
～50%まで（11.3%）
～60%まで（1.9%）

～70%まで (0.0%)
～80%まで (1.7%)
～90%まで (0.0%)
～100%まで (3.3%)
わからない (15.0%)

～70%まで (0.0%)
～80%まで (3.8%)
～90%まで (3.8%)
～100%まで (32.1%)
わからない (18.9%)

質問3：今回のボーナスの使い道は？（複数回答可）

【全体】

1位 貯金 (50.0%)
2位 ローンの返済 (43.1%)
3位 生活費 (42.5%)
4位 旅行 (31.2%)
5位 A V機器・電化製品の購入 (15.9%)

【男性20代】

1位 貯金 (62.5%)
2位 ローンの返済 (37.5%)
3位 生活費 (35.9%)
4位 旅行 (34.4%)
5位 A V機器・電化製品の購入 (21.9%)

【男性30代】

1位 生活費 (48.2%)
2位 ローンの返済 (46.4%)
2位 貯金 (46.4%)
4位 A V機器・電化製品の購入 (16.1%)
5位 旅行 (14.3%)
5位 その他 (14.3%)

【男性40代】

1位 ローンの返済 (56.7%)
2位 生活費 (55.0%)
3位 貯金 (33.3%)
4位 旅行 (30.0%)
5位 A V機器・電化製品の購入 (13.3%)

【女性20代】

1位 貯金 (64.2%)
2位 ローンの返済 (32.1%)
3位 旅行 (32.1%)
4位 生活費 (28.3%)
5位 A V機器・電化製品の購入 (15.1%)

【女性30代】

1位 貯金 (47.5%)
2位 ローンの返済 (37.7%)
3位 旅行 (36.1%)
4位 生活費 (31.1%)
5位 その他 (19.7%)

【女性40代】

1位 生活費 (57.7%)
2位 ローンの返済 (48.1%)
3位 貯金 (46.2%)
4位 旅行 (40.4%)
5位 その他 (15.4%)

【株式会社インテージ】 <http://www.intage.co.jp/>

株式会社インテージ（市場名：JASDAQ、銘柄コード：4326、本社：東京都西東京市、設立年月日：1960年3月2日、代表取締役社長：田下憲雄）は、時代に先駆けてマーケティングの重要性を認識し、1960年に設立された日本のリサーチ会社のパイオニアです。以来40年以上にわたり、各種情報収集網の拡充、データ処理体制の確立、独自の分析ツールの開発など、「リサーチ」と「システム」の二つの領域で高度な技術とノウハウをもって、顧客の経営の意思決定に関わる「価値ある情報＝インテリジェンス」を提供しています。

【Yahoo!リサーチ】 <http://research.yahoo.co.jp/>

「Yahoo!リサーチ」は、約21万人のモニター会員を持つ、さまざまな市場調査を実施する法人向けインターネット調査サービスで、Yahoo! JAPANとインテージが共同で設立した株式会社インテージ・インタラクティブ（本社：東京都東久留米市、代表者：長崎貴裕）が運営しています。モニター会員はインターネットユーザーの約8割がアクセスするYahoo! JAPANから集めら

れているので、母集団の代表性に優れています。また、年齢、性別、職業、業種、年収、家族構成など50項目にのぼる属性データを持っており、目的に応じた属性でのインターネット調査がスピーディーに実施できる仕組みとなっています。

【Yahoo! JAPAN】 <http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役：井上雅博）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約3752万人のユニークカスタマー数※と、1日9億ページビューのアクセスを誇るインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイルなど多くのサービスを提供しています。Yahoo!のグローバルウェブネットワークは、アメリカ合衆国、ラテンアメリカ、カナダ、ヨーロッパ、アジアなど世界25の国と地域で展開しています。

※2004年5月のNielsen//NetRatings「NetView AMS JP」における家庭からの視聴率84.3%、職場からの視聴率90.8%というデータをもとに、家庭、または職場からのインターネットユーザーを約4429万人（NetRatings Japan「インターネット基礎調査」より）としてYahoo! JAPANのユニークカスタマー数を算出。